

コンピュータセットアップマニュアル



和光大学附属梅根記念図書・情報館 2024/04/13

このマニュアルでは研究室・学科資料室・事務室等に据え置き設置するコンピュータ(※OS が Microsoft Windows 10 であるもの)について、ネットワークの設定方法を紹介します。一般教室、共同研究室、図書・情報館、食堂などで学内公開無線 LAN 及び情報コンセント経由でインターネットをご利用の場合は、別紙のマニュアルをご覧ください。

【0】はじめに

購入した直後のコンピュータは、そのまますぐに利用することはできません。個々の環境に合わせてさま ざまな設定を行ったり、必要なソフトウェアのインストールを行ったりする必要があります。大まかに以下 のような手順を踏むことになります。

ネットワーク接続のための手続き
 コンピュータ本体・モニタ・キーボード・マウスなどの設置、配線
 購入直後の PC の操作
 ネットワーク (TCP/IP,インターネットオプション)の設定
 ウイルス対策ソフトのインストールを設定
 Windows Update の実施
 プリンタなど周辺機器の設置・設定
 各種ソフトウェア (Office など) のインストール
 各種ソフトウェア (Office など) のアップデート
 ※上記の手順は代表的なものであり、機種によっては異なる場合もあります。

これらをすべて実施するには、コンピュータの種類やソフトウェアにもよりますが、数時間かかります。 朝開始して、夕方に完了しないことも珍しくありません。十分な時間を見込んでから作業に取り掛かること をお勧めします。また、図書・情報館は設定に必要となる情報やネットワークインフラなどの提供は行って いますが、<u>これらの設定作業の代行は請け負っていません</u>。コンピュータを設置される方自身で実施してい ただくこととなりますので、予めご了承ください。

【1】ネットワーク接続のための手続きについて

研究室・学科資料室・事務室などにコンピュータを設置しネットワークを利用する場合、メインカウンタ ー(図書・情報館3階)で「学内ネットワーク端末設置申請書」を提出する必要があります。図書・情報館 ではこの申請を元に各コンピュータに「IPアドレス」を割り振り、「ネットワーク端末設置承認書」を発行 しています。IPアドレスは学内のほかのコンピュータと重複することのないよう、図書・情報館で管理し ています。ネットワークの利用に際して、IPアドレスをコンピュータに設定する必要があるため、コンピ ュータ購入時などは必ず図書・情報館までご連絡ください。また、コンピュータを廃棄・買い換える場合や 別の場所に移して利用する場合なども図書・情報館へお知らせください。

※本体を廃棄する際は管財課施設係(教員は教学支援課)へ申請をしてください。

※注意! 申請には、接続するコンピュータの MAC アドレス情報が必要です。MAC アドレスの調べ方は別紙「MAC アドレス・IP アドレスの基礎知識と確認方法」をご参照ください。

【2】コンピュータ本体・モニタ・キーボード・マウスなどの設置、配線

コンピュータに付属しているマニュアルを元に、機器の設置や配線を行ってください。このとき、ネット ワークケーブル (LAN ケーブル、イーサネットケーブルとも呼ばれる)はまだ接続しないようにしてくださ い。また、プリンタなどの周辺機器はすぐには接続せず、パソコンへの接続はWindowsの設定が完了してか ら行った方がよいでしょう。

【3】ネットワーク(TCP/IP,インターネットオプション)の設定

コンピュータをネットワークに接続するための設定を行います。

[1] TCP/IP の設定

(1) デスクトップに移動後、スタートボ タンを右クリックし、[ネットワーク接 続]をクリックします。



(2)[アダプターのオプションを変更する]をクリック。

⋒ ホーム	状態	
設定の検索の	ネットワークの状態	
ネットワークとインターネット	므	\bigoplus
● 状態	イーサネット ブライベート ネットワーク	•
記 イーサネット	インターネットに接続されています	
กิ ดังการเป็น	制限付きのデータ通信フランをお使いの場合は、このネットワークを従量制課 金接続に設定するか、またはその他のプロパティを変更できます。	
% VPN	1-サネット 過去 30 日から	3.16 GB
	プロパティ	データ使用状況
	利用できるネットワークの表示 周囲の接続オブションを表示します。	
	ネットワークの詳細設定	クリック
	アダプターのオプションを変更する ネットワーク アダプターを表示して接続設	定を変更します。
	ネットワークと共有センター 接続先のネットワークについて、共有する	ものを指定します。

(3)[イーサネット]を右クリックし、[プ ロパティ]をクリック。



(4)[インターネット プロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]をクリックします。



(5) [次の IP アドレスを使う] にチェック を入れ、IP アドレス欄・サブネットマス ク欄・デフォルトゲートウェイ欄に「ネ ットワーク端末設置承認書」にあるとお りに入力します。「次の DNS サーバーの アドレスを使う」にチェックを入れ、優 先 DNS サーバーには「172.16.1.11」、代 替 DNS サーバーには「172.16.1.111」と 入力し、[0K] をクリックします。

(6)「イーサネットのプロパティ」の[OK] をクリックし、「ネットワーク接続」画面 は[×]をクリックして画面を閉じます。

インターネット プロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ X		
全般		
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者 ください。		
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q) の通り入力する		
IP 7/ μλ (μ): [172 . 16 . 60 .		
サブネットマスク(U): 255 . 255 . 0		
デフォルトゲートウェイ(<u>D</u>): 172 . 16 . 60 . 1		
 DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B) アの DNS サーバーのアドレスを使う(E): 		
優先 DNS サーパー(P): 172 . 16 . 1 . 11		
代替 DNS サーバー(<u>A</u>): 172 . 16 . 1 . 111		
○終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(Y)		
入力後、クリック OK キャンセル		
 		

[2] プロキシの設定

(1) スタートボタンをクリックし、[設 定]をクリックします。



(3) [プロキシ]をクリックし、「セット アップスクリプトを使う」を「オン」 にした後、[スクリプトのアドレス]に 「 http://pac.wako.ac. jp/proxy . pac」と入力し、[保存]ボタンをクリ

ックします。

← 設定 × _ 設定の検索 🔅 ネットワークとインターネット ρ データ使用状況 自動プロキシ セットアップ VPN イーサネットまたは Wi-Fi 接続にプロキシ サーバーを使います。これらの設定 は、VPN 接続には適用されません。 ダイヤルアップ 設定を自動的に検出する イーサネット ②「オン」にする プロキシ ヤットアップ オン ①クリック ③入力する スクリプトのアドレス http://pac.wako.ac.jp/proxy.pac 保存 ④クリック 手動プロケンセットアップ イーサネットまたは Wi-Fi 接続にプロキシ サーバーを使います。これらの設定 は、VPN 接続には適用されません。 プロキシ サーバーを使う

これでネットワークの基本的な設定は完了です。コンピュータにネットワークケーブルを挿してください。

【5】ウイルス対策ソフトのインストールを設定

図書・情報館では、学内ネットワークに接続するコンピュータには、ウイルス対策ソフトのインストール を義務付けていますが、ソフトは指定していませんので、各自用意してください。また、図書・情報館では ウイルス対策サービス(PC版)として、教員の在職中は ESET Endpoint Protection (費用は図書・情報館 負担につき無償)をご利用いただけるサービスも行っておりますので、是非ご利用ください。(※事務局所 管の端末は別運用です。)

※ウイルス対策ソフトについて

ウイルス対策ソフトとは、コンピュータへのウイルスの侵入防止や、感染したファイルやデータの検 知や修復をするソフトのことです。ソフトメーカーでは常にパターンファイル(出回っているウイルス の情報)をまとめており、その情報を各コンピュータがダウンロードすることで新しいウイルスにも対 応できるようになっています。ソフトを購入し、インストールすれば対策はおしまいではなく、定期的 に最新のパターンファイルを入手する必要があり、そのために毎年費用が発生します。新品のパソコン についているウイルス対策ソフトについては、多くの場合ははじめ3ヶ月のみ体験版として無償です が、それを超えると最新のパターンファイルを利用できなくなります。

【6】 Windows Update の実施

コンピュータのソフトウェアには少なからず不具合(セキュリティホール)があり、この不具合を狙って 悪さをするコンピュータウイルスが数多くあります。Microsoftは、この不具合を修正するためのプログラ ムを「Windows Update」として毎月最新のものを公開しており、これを適用することで対象となる不具合を 狙ったウイルスの攻撃を防ぐことができます。購入したばかりのコンピュータはこれらのアップデートがさ れていない状態であるため、ウイルスへの対抗力が非常に弱くなっています。「Windows Update」はネット ワークを通じて行われますので、ネットワークにつながった後できるだけ早い状態で実施してください。

【7】プリンタなど周辺機器の設置・設定

プリンタやスキャナなどの周辺機器の設定は、それぞれのマニュアルに沿って設定を行うことになりま す。一般的には「ドライバ」と呼ばれる周辺機器を制御するプログラムをインストールしたところで、それ ぞれの機器を接続します。たいていの周辺機器は USB と呼ばれるコンピュータの端子に接続しますが、デジ タルビデオカメラや外付けハードディスクの中には IEEE1394 (FireWire・iLink・DV 端子とも呼ばれる) に 接続するものもあります。

【8】各種ソフトウェア(Office など)のアップデート

【6】の Windows Update と同様、各 Office 製品についても多くの不具合が報告されており、そこを付け 狙うウイルスも存在します。Office についても「Office Update」を実施して不具合を修正してください。 また、前述の Windows Update と Office Update を一緒にした「Microsoft Update」というサービスを利 用することで、一回の操作でこれらのアップデートすべてが実施できます。

Microsoft 製品のみでなく、他のソフトウェア製品でも、バグ・セキュリティホールなどが出る可能性があり、各ソフトメーカーのホームページに更新データがあることも多いため、時折ソフトメーカーのホームページも参考にしてください。

【9】さいごに

ここまでの設定を行って最低限の安全を確保した上で初めて、コンピュータを利用できる状態となりま す。今後実際にコンピュータを利用していくことになりますが、定期的な Windows Update の適用やウイル ス対策ソフトの更新、またコンピュータのログインを適切に管理し、他人に利用されないようにするなど絶 えず管理していく必要があります。

より便利にネットワークを利用するために・・・

[1]ユーザアカウント

図書・情報館では、無線 LAN や「和光ポータル」等各サービスを利用するためのユーザアカウントを発行しています。詳しくは図書・情報館ホームページ「情報環境ナビ」、もしくは配布している「コンピュ ータ関連サービス一覧(教職員向け)」をご覧ください。

[2]電子メールの利用

和光大学アカウントをお持ちの方は「和光大学 Gmail」を利用することができます。インターネットに 接続されているコンピュータがあればどこからでも自分のメールアドレス(〇〇@wako.ac.jp)を用いて メールの送受信ができます。詳しくは図書・情報館ホームページ「情報環境ナビ」、もしくは配布してい る「Gmail利用マニュアル」をご覧ください。

